

# 2014 年高松宮記念杯試合要項

2014.09.02

## 1. チーム連絡担当者へ

チームメイトに試合内容をよく説明し、試合運営上支障のないようにして下さい。

なお、キャンセルやメンバー変更などによってフライトやチーム番号、対戦相手が変わることがあります。会場および開始時間が変更になる場合は事前に連絡を差し上げます。試合初日に正規の対戦表をお渡しします。

## 2. 試合日程・会場

|          |               |   |                            |
|----------|---------------|---|----------------------------|
| 9月13日(土) | 10:30 & 14:30 | } | 四谷 (A, B, C, D)、五反田 (E, F) |
| 14日(日)   | 10:30 & 14:30 |   |                            |
| 15日(祝)   | 10:30 & 14:30 |   |                            |
| 20日(土)   | 10:30 & 14:30 | } | 四谷ブリッジセンター                 |
| 21日(日)*  | 10:30 & 15:30 |   |                            |

※ 21日(日)はフライトAのみ。スクリーンを使用してBBOによる公開ビューグラフを行います。

他のフライトは20日に終了します。

※ 14日(日) 14:30 から1セッションのオープンチーム戦⑤を開催します。

## 3. キャンセル・メンバー変更

キャンセル期限は9月12日(金)正午、メンバー変更期限は9月11日(木)正午

以後は上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らない場合に限り追加または交替を認めます。交替は1試合も出場していないプレイヤーとだけ可能です。

## 4. 試合方法・ボード数

IMPによる1試合28ボードのダブルノックアウトチーム戦(対戦表は別紙)

※優勝決定戦は32ボード1試合だけを行います。

◎第1～第4ラウンドはシャフルハンドをプレイしていただき、第5ラウンド以降は事前に組み込んだボードをプレイしていただきます(ハンドレコードを差し上げます)。

◎ホームチーム(対戦ペアを選ぶ権利を持つチーム)とビジティングチーム

上位シード(チーム番号の小さい)チームがホームチームに前半になるか後半になるかを選択できます。選択せず試合を始めた場合は前半にホームチームの権利を選択したものと、後半は相手チームがホームチームとなり対戦ペアを選ぶ権利を持ちます。

下位シードが上位シードに勝った場合は相手チームの番号を引き継いだものとして、以後の試合のホーム・ビジットの関係を決定します。

無敗同士の対戦で敗れたチームは当初は自分のチーム番号をシード順位として持ち、その後上位シードに勝った場合は相手の番号を引き継いだものと見なします。

◎敗者同士の対戦が再戦となった場合は別途規定に従い再戦を避けるように対戦の調整を行います。

## 5. コンペション制限

①フライトAに参加のサマリー提出ペア・・・コンペションリストD,E

②フライトAに参加の上記以外のペア・・・コンペションリストC

③フライトB以下に参加のペア・・・コンペションリストC

※期限までに連盟事務局に提出され、使用が認められたリストD,Eのコンペションカードおよび補足シートはJCBLウェブサイトの競技会速報のページに掲載します。

提出が遅れて掲載が間に合わなかった場合は使用できません。

※ Brown Sticker コンペションを使用するペアは Brown Sticker Announcement Form および全ての Brown Sticker コンペションに対する、使用に耐えるサンプルディフェンスをコンペションカードと共に提出してください。

※相手方のシステムのうち、Brown Sticker と、どちらかのメジャーのウィーク2を示す

2♠/2◇オープン(強いハンドを持つ／持たないは自由)に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は試合開始前までにディレクターに2部提出すること。使用許可を得たサマリーは対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

## 6. 時間制限

試合開始時間後(かっこ内は優勝決定戦)

45(55)分 双方のテーブルで手をつけていない前半のボードはキャンセル

145(175)分 双方のテーブルで手をつけていない後半のボードはキャンセル

200(240)分 終了時間(両テーブルで結果の出していないボードはキャンセル)

※相手ペアが一方的に遅いときは、ディレクターにモニターを要請できます。

## 7. 時間に関するペナルティ

①遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボード毎に3IMPを対戦相手に与えます。

30分以上の遅刻は不戦敗。

不戦勝チームは任意のメンバーをその試合に出場したことにできます。不戦敗チームはこの試合は試合数に数えますが、誰も出場しなかったものとします。

②遅いプレイ

一方にのみ責任のある場合、制限時間でキャンセルされたボード毎に3IMPを対戦相手に与えます。

③時間延長

制限時間の延長は一切行いません。

## 8. 同IMPの決着

IMPが同点のときは、次の順序で勝敗を決定します。

①トータルポイント

②トータルポイントによる2ボードのプレイオフ

③勝敗が決定するまで、②を続ける。

☆フライトAの優勝決定戦のみ、IMPによる4ボードのプレイオフを行い、これも同点の場合は1ボード単位でIMP差がつくまでプレイオフを行います。

## 9. マスターポイントの発行

出場回数が所属チームの行った試合数(不戦勝・不戦敗を含む)の半分に満たないプレイヤーは失格し、マスターポイントは発行されません。

## 10. 競技会費

10,000円/チーム/1試合

※最初の受付時には2試合分、20,000円(シードチームは10,000円)をお支払い下さい。以後、試合ごとに10,000円をお支払いいただきます。

## 11. その他

☆試合の前後半14ボード(決勝は16ボード)プレイ中は禁煙です。最終ボード終了前に離席して喫煙すると違反になります。喫煙の違反は6IMPの罰則です。

☆外部と連絡可能な電子機器の使用を禁止します。携帯電話は電源をお切りください。使用違反は6IMPペナルティです。着信音のみの場合は初回は厳重注意、2回目以降は6IMPのペナルティです。

フライトA最終日は、BBO中継を行いますので試合中は携帯電話等をお預かりします。

☆その他要項に記載されていない運営上必要な決定は、競技担当理事・主任ディレクター・運営責任者が協議の上行います。

以上